

概要版

第 五 次
丸 森 町
総 合 計 画

MARUMORI TOWN Comprehensive plan

宮城県 丸森町

ごあいさつ

本町では、平成 27 年度を初年度とする「第五次丸森町総合計画」がスタートします。

計画の策定につきましては、平成 25 年度に中高生や一般町民を対象とした意向調査から始まり、各地区の住民自治組織や町政懇談会、各種団体等からの幅広い意見を踏まえ、各地区の代表で構成される丸森町総合計画推進委員会で議論を重ね、計画づくりを進めてきました。

本計画の骨子策定にあたっては、これからのまちづくりを担う行政職員がそれぞれの役割を意識したまちづくりを進めてもらうため、若手職員で構成する職員ワーキングを立ち上げ、約 1 年間の検討・議論を重ね策定しました。

現在、我が国では、少子・高齢化の進行、農業や産業構造の変革、循環型社会や低炭素社会への転換、高度情報社会の進展、協働のまちづくりなどの地域主権型社会への移行など、地方自治体を取り巻く環境は大きく変化しており、町民意識やニーズも多様化、複雑化してきております。

また、人口減少は避けられない問題であり、国は「少子化非常事態宣言」等を発し、危機感を持った対策を行ない、2060 年の人口を 1 億人程度確保することを目標として「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方への人と仕事の流れを創ることとしております。

本町においても、平成 36 年度の目標人口を 13,000 人と定め、将来にわたり、持てる資源と活力を最大限に活用し、持続可能なまちづくりを行なうため、「郷土愛の醸成」、「地域の個性を活かした協働のまちづくり」、「連携と交流」の 3 つを基本理念として、将来像である「人と地域が輝き 豊かで元気なまち・まるもり」を目指してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重な御意見・御提案をいただきました町民の皆さまをはじめ、熱心な御審議をいただきました総合計画推進委員の皆さま並びに関係各位の御協力に対して心より感謝申し上げますとともに、更なる町政発展のため誠心誠意取り組んでまいりますので、より一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 3 月

丸森町長

保科郷雄

計画の性格

まちづくりの“道しるべ”

本町が実施するすべての施策の基本となり、目指す将来像を定め、その実現に向けた取組みの方向性を示す役割を持っています。

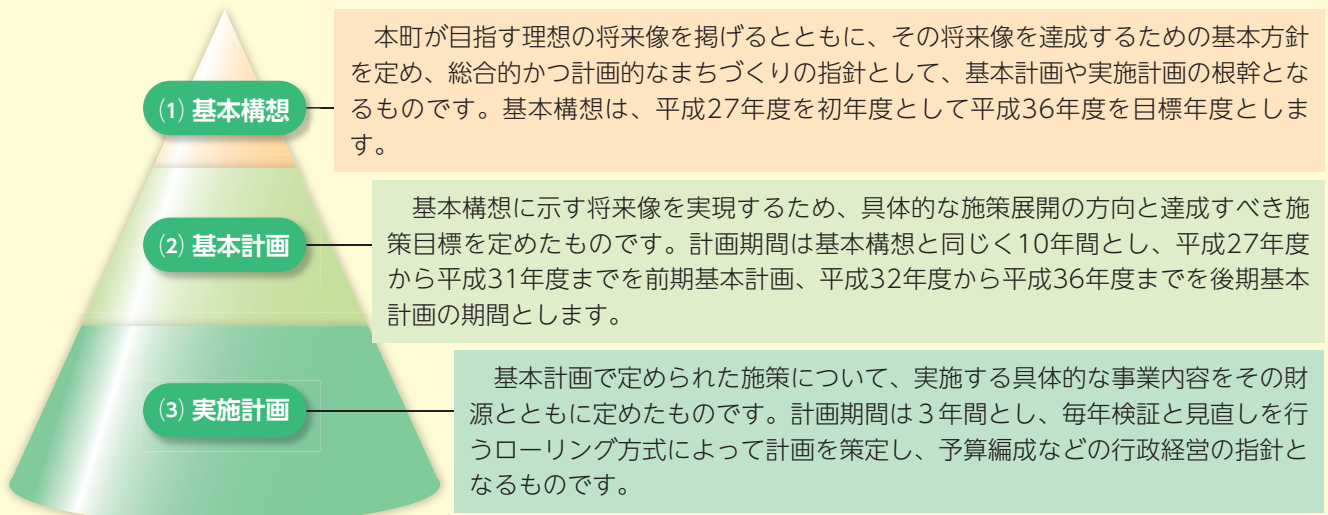
町民と行政の協働の“よりどころ”

町民と行政が対話や交流を重ね、お互いの理解と共感を大切にして協力し合い、本町が目指す将来像の実現に向けたまちづくりの目標を示す役割を持っています。

計画的なまちづくりの達成状況を測る“ものさし”

本町が目指す将来像の実現に向けて取り組む内容を定め、その進行管理と評価を行うことにより、目標に対する達成度を測る役割を持っています。

計画の構成と期間



基本理念

郷土愛の醸成

- 本町には、これまでの町の発展を支えてきた歴史文化、産業と豊かな自然環境が融和した郷土があります。町民一人ひとりが、郷土の誇りを学ぶ機会をつくり、理解を深めることで郷土愛を育み、「今」と「これから」の丸森のまちづくり、地域コミュニティ活動などを担う人材を育成します。



地域の個性を活かした協働のまちづくり

- これまで守り、培われてきた地域の風土、産業、コミュニティなどの8地区ごとの特徴を活かしながら、住民自治組織を核として協働による人と地域が輝くまちづくりを進めます。

連携と交流

- 町民の生活は、町域を意識することなく一人ひとりがさまざまな生活圏域の中で行なわれています。これからのまちづくりでは、町外などの交流圏域を広めた結びつきを深め、地域の元気と活力を高めます。
- 行政においては、近隣市町との連携・交流による協力関係を深め、新しい特色ある魅力的なまちづくりと、地域資源やインフラなどの資源の活用と共有による効率的で安定的なまちづくりを目指します。



将来像

人と地域が輝き 豊かで元気なまち・まるもり

一人ひとりの“郷土愛”で未来につなげるまちづくり

『水とみどりが輝く 私たちの故郷まるもり』自然豊かなこの町に暮らすすべての人々と地域が輝き続け、一人ひとりが郷土を愛する心を持ち、ともに助け合い、世代を越えて未来に続く豊かで元気なまちを創ります。

基本方針

1 郷土愛で支える元気なまちづくり

- 子どもたちが丸森で生まれ育ったことを誇りに思える環境づくりを進めます。
- 学校教育環境の整備とともに、家庭・地域・学校が連携した教育環境の充実を図ります。
- 人材の育成と幅広い学習機会の提供などによって、健やかで共に学び、育ち、支え合う取組を進めます。
- 史跡などの保存継承とともに、郷土愛を持った、まるもり大好き人を育てます。



卒業証書と紙すき

2 誰もがいきいきと安心して暮らせるまちづくり

- 一人ひとりの健康意識を高め健康寿命を延ばすことで、健やかに長生きできるまちづくりを推進します。
- 高齢者が地域の中で安心して暮らせるまちを目指します。
- 障がい者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、地域福祉の充実を図ります。
- 社会保障制度については、適正な事業運営に向けた取組を進めます。



丸森町健康まつり

3 安全と安らぎのあるまちづくり

- 安心・安全の地域づくりに向けて、交通安全意識の啓発と防犯対策の充実を図ります。
- 自然災害から町民の生命、財産を守るために、地域と行政が連携した安心・安全のまちづくりを目指します。
- 放射性物質を含む廃棄物の適正な管理・処理を国が責任を持って取組むことを要請していくとともに、放射性物質に関する適正な情報発信を進めます。



自主防災組織活動

4 町民と行政がともに創造するまちづくり

- 町民が主体的に活動する「地域が輝くまちづくり」を目指します。
- 厳しい財政運営の中、健全で効率的な行財政運営に努めます。
- 町民の個人情報の適切な管理、分かりやすい行政情報の提供によって、多くの人が住んで良かったと実感できるまちづくりを進めます。



小斎伝統奉射祭(小斎地区)

5 美しい自然環境を次代へ継承するまちづくり

- 豊かな自然環境を次の世代へ引き継ぐために、町土の計画的な保全と利用に取り組めます。
- 町民と行政が連携した事業活動を推進し、低炭素社会の実現を目指します。
- 環境保全に対する意識啓発を積極的に行い、きれいなまちづくりを目指します。



6 地域力を活かした活力を生み出す産業のまちづくり

- 地域の特性に合った農林産物の生産と産地化など、豊かで元気な農業の実現を目指します。
- 将来的に安定した経営体を確保することで、新たな活力を生み出します。
- 農村資源の保全と活用に努め、良好な農村環境を未来に引き継ぎます。
- 耕畜連携を推進し、効率的な農地利用と安全で良質な畜産物の生産を進めます。
- 豊かな森林資源の有効活用と森林の有する多面的機能の維持・向上のため、適正な維持管理に努めます。
- 新たな企業誘致、商店街の活性化、地元企業との連携による賑わいと活力のあるまちづくりを進めます。
- 東北放射光施設について、宮城県南市町と福島県隣接自治体、企業との連携により誘致を目指します。



7 地域資源を活かした交流の盛んなまちづくり

- 観光交流人口 70 万人の達成と地域に根差した持続的な観光産業の確立を目指します。
- 丸森ファンネットワーク事業や姉妹都市交流事業を通じて友好の輪を広げ、交流活動を推進します。



8 住み続けたいと思える快適で魅力的なまちづくり

- 若者定住対策を重点的に取り組むなど、魅力的な居住環境の整備を図ります。
- 交通弱者対策を図るとともに、効率的で利便性の高い公共交通の維持に努めます。
- 利便性の高い道路環境の形成を図ります。
- 生活を支えるインフラの整備や、長期的な視点での施設管理によって、快適な生活環境の維持に努めます。



重点プロジェクト

重点戦略とは

人口減少や超高齢化への対応、安心・安全のまちづくり等、本町におけるまちづくりの課題は多岐にわたっていますが、限られた財源や人材で、課題解決に向けて基本計画に位置づけた事業を一齐に取り組むことは困難です。そのため、平成36年度を目標とする基本構想に位置づけた将来像「人と地域が輝き 豊かで元気なまち・まるもり～一人ひとりの“郷土愛”で未来に繋げるまちづくり～」の実現に向けて、効率的かつ効果的な行財政運営を行うためには、他の事業を牽引する先導的な事業に重点的に取り組んでいく必要があります。それが「重点プロジェクト」です。

重点プロジェクトは、庁内の横断的な連携はもとより、町民や事業者等が連携して総力を挙げて取り組む重点的な事業です。本計画では、町の現況や課題等を踏まえて3つの重点戦略を掲げ、それに基づく事業を進めていきます。

重点戦略Ⅰ 丸森で活躍する人を育てる

ふるさと丸森を愛する心を育てるとともに、高い学力を身につける教育環境の整備により、世界に羽ばたく意欲ある人材、町外へ発信力のある人材、地域の活力を担う人材と組織を育成する。

●「郷土愛」を醸成し、丸森の魅力発信や地域に貢献できる創造的な人材を育成する。

①「郷土愛」教育事業

②子ども向け郷土誌作成事業

●高い学力を身につける教育環境の整備を行う。

①ICT教育環境整備事業

②学力向上研究指定校事業

③町内全小中学校統一学力調査事業

④外国語教育充実事業

●世界に羽ばたく意欲ある人材の育成と、地域を守り育む人材や組織を育成する。

①まちづくり人材育成事業

②地域貢献組織育成事業

③住民自治組織運営支援事業

④まちづくり活動支援助成金交付事業

⑤丸森びと育成支援事業

重点戦略Ⅱ 地域が元氣な丸森をつくる

地域資源を活かした産業の活性化、地域が主体の再生可能エネルギーの導入、健康寿命の延伸により、地域がいきいきとした元氣な丸森をつくる。

● 地域の特徴を活かした6次産業化の推進と丸森ブランドの創出により「儲かる農業」を推進する。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ① 丸森町農業創造センター事業 | ② 儲かる農業実践者ブラッシュアップ事業 |
| ③ 集落営農育成支援事業 | ④ 特産品開発・販売促進事業 |
| ⑤ 中山間地域伝統特産品振興対策事業 | |

● 地域資源を活かした観光の産業化、再生可能エネルギーの導入を推進する。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ① 百々石公園再整備事業 | ② 地域主導型再生可能エネルギー導入支援事業 |
| ③ 地域資源を活かした街並み環境整備事業 | ④ 国民宿舎あぶくま荘建替事業 |
| ⑤ グリーン・ツーリズム推進事業 | |

● 「健康づくり」と「介護予防」を充実し“健康寿命”の延伸を図る。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ① 健康状況把握事業 | ② 認知症総合支援事業 |
| ③ 家族介護支援事業 | ④ 介護予防・日常生活支援サービス事業 |
| ⑤ 在宅医療・介護連携推進事業 | |

重点戦略Ⅲ 丸森で暮らす人を増やす

企業誘致の推進と地域に根付いた雇用をつくるとともに、子育て世代が生活しやすい環境づくりや生活利便性の確保などにより、丸森の定住人口を増やしていく。

● 最先端の技術を有する企業誘致と雇用の創出を図る。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 東北放射光施設誘致促進事業 | ② 工場団地造成事業 |
| ③ 企業立地情報発信事業 | ④ 空き店舗・空き家等活用事業 |

● 地域性を活かし、多様なニーズに応じた住環境を提供することにより、移住・定住を促進する。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ① 丸森まるごとフィールドワーク事業 | ② 移住マネジメント事業 |
| ③ 定住促進事業 | ④ 丸森駅周辺住環境整備促進事業 |
| ⑤ 空き家調査事業 | |

● 子育て世代が暮らしやすいまちづくりを推進する。

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① 子育て支援センター運営支援事業 | ② 保育施設の再編・改修促進事業 |
| ③ 認定こども園運営支援事業 | ④ 子ども医療費助成事業 |

● 暮らしを支える公共交通機関の確保と生活基盤の整備を推進する。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ① 丸森町阿武隈急行線利用促進事業 | ② デマンドタクシー運行事業 |
| ③ 町民バス運行事業 | ④ 主要地方道白石丸森線整備促進事業 |
| ⑤ 国道349号整備促進事業 | ⑥ 町道改良舗装事業 |
| ⑦ 水道未給水対策事業 | |

基本計画

基本方針（章）	施策の大綱（項）	施策の大綱（目）
1 郷土愛で支える 元気なまちづくり	1 安心して産み育てられる 子育て環境の充実	1 親・子ども・地域がひとつになった子育て支援環境の充実 2 健やかに子どもが育つ教育・保育環境の充実 3 親が子どもとしっかり向き合える環境づくり 4 子どもと家庭の健康を守る環境づくり
	2 心豊かな人材を育む教育の充実	1 快適に学べる学校教育環境の整備充実 2 心豊かに学べる教育内容の充実 3 安心して学べる支援制度の充実
	3 共に学び、育み、支えあう 人づくり	1 まちづくりを担う人材育成・活用 2 いきいき学べる生涯学習環境の充実
	4 スポーツ・レクリエーションの 振興	1 レクリエーションスポーツ活動の推進 2 スポーツの振興
	5 暮らしを彩る地域文化の保存・継承	1 文化財の保存活用と地域文化の保存継承 2 芸術文化の振興
2 誰もがいきいきと 安心して暮らせる まちづくり	1 健やかな生活を支える 保健・医療の推進	1 健康づくりの充実 2 保健・医療体制の充実
	2 高齢者の暮らしを支える まちづくりの推進	1 元氣と生きがいづくりを応援する体制の充実 2 安心な生活をかなえる支援の充実 3 サービスの総合的推進体制の充実
	3 きめ細かな地域福祉の推進	1 障がい者の生活支援の充実 2 地域福祉活動の支援
	4 暮らしを支える 社会保障制度の充実	1 国民健康保険の健全な運営 2 後期高齢者医療の健全な運営 3 介護保険の健全な運営 4 その他の社会保障の提供
3 安全と安らぎのある まちづくり	1 安心・安全なまちづくりの推進	1 交通安全意識の啓発 2 犯罪のない住みよいまちづくりの推進 3 防災・減災のまちづくりの推進 4 放射能対策の推進
4 町民と行政が ともに創造する まちづくり	1 連携による地域づくりの推進	1 地域が輝くまちづくりの推進 2 地域コミュニティの基盤づくり
	2 効率的な行財政運営	1 行財政を支える基盤の充実 2 開かれた行政サービスの提供 3 広域行政の推進
5 美しい自然環境を 次代へ継承する まちづくり	1 健全で恵み豊かな環境の保全	1 自然環境の保全と活用 2 資源循環利用の推進 3 環境保全・美化活動の推進
	2 自然エネルギーを活用した 低炭素社会の実現	1 先導的な省エネルギー化の推進 2 再生可能エネルギーの導入推進 3 土地利用の合理化、町土の保全
6 地域力を活かした 活力を生み出す 産業のまちづくり	1 地域の特性を活かした 農林業の振興	1 農業の生産振興 2 安全・安心な農産物の提供 3 農業生産基盤の整備推進 4 豊かな農村資源の保全と活用 5 新たな活力を生む農業担い手の育成 6 畜産の振興 7 森林資源の活用と多面的機能の充実 8 内水面漁業の振興 9 6次産業化の推進
	2 賑わいと活力を生み出す 商・工業の振興	1 地域に活力をもたらす企業誘致の推進 2 地域の賑わいを創出する商業の活性化 3 地域企業を支える支援体制の充実 4 働きやすい労働環境の形成
7 地域資源を活かした 交流の盛んな まちづくり	1 多様な資源を活かした 観光交流の推進	1 観光交流人口の拡大を支える施設の充実 2 観光交流を生み出す仕掛けづくり
	2 友好を深める交流活動の推進	1 広域的で多様な交流を生み出すしくみづくり
8 住み続けたいと思える 快適で魅力的な まちづくり	1 魅力的な環境整備による定住促進	1 定住につながる魅力的な住環境の整備 2 良好な住環境の形成
	2 住民の生活を支える 交通環境の充実	1 阿武隈急行線の利用促進及び支援 2 身近な公共交通手段の確保
	3 快適で利便性の高い 道路環境の整備	1 広域交通体系の整備 2 主要道路の整備 3 人にやさしい道路管理
	4 快適に暮らせる上下水道の整備	1 安心・安全なおいしい水供給の推進 2 環境に配慮した水処理の推進

◆発行／丸森町 ◆編集／企画財政課 ◆印刷／株式会社神尾印刷所

〒981-2192 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋 120 番地 TEL 0224-72-2111 (代) FAX 0224-72-1540 <http://www.town.marumori.miyagi.jp/>